

会 議 録

附属機関又は 会議体の名称		第2回豊島区の新たな文化的シンボルに係る検討会（書面会議）
事務局（担当課）		文化商工部 文化デザイン課
開催日時		令和2年4月24日（金） ※書面会議のため郵送
開催場所		※書面会議
議 題		I. 書面会議の開催について II. 議案 1. 記念日（としま文化の日）について III. 報告事項 1. 検討スケジュールについて
公開の 可否	会 議	■公開 □非公開 □一部非公開 傍聴人数 人
		非公開・一部非公開の場合は、その理由
	会 議 録	■公開 □非公開 □一部非公開
		非公開・一部非公開の場合は、その理由
出席者	委 員	※書面会議のため、資料を全委員に郵送。 ※意見提出のあった委員 吉岡会長、齊木副会長、郭委員、前田委員、浦野委員、太田委員、 青木委員、田中委員、小林委員、岡田委員、江島委員、平山委員、 井上委員、小山委員、城所委員、平井委員、堀委員、栗野委員、 藤井委員、渡辺委員、磯委員、島村委員、齋藤委員
	そ の 他	
	事 務 局	文化デザイン課長、担当係長、担当

	<p>I. 書面会議の開催について ※書面会議のため、資料を全委員に郵送。</p>
委員	<p>II. 議案</p> <p>1. 記念日（としま文化の日）について ※書面会議のため、郵送等により表決及び意見を受領。 回答者数：23名 承認：23名</p> <p>【委員意見】 ※表決のみの委員もいるため、委員意見数と回答者数23名は一致しない。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「前文」については、文化都市の理念をより前面に打ち出した方がよいと思う。 ・「としま文化の日」を11月1日とすることに賛成。 ・「としま文化推進期間」は7日間とすることに賛成。ちょうど秋の文化祭、学園祭のシーズンなので、場合によっては、10月末に「プレ推進期間」を置き、学校・大学等とコラボしてもよいと思う。 ・「施行日」についても賛成。今年から始められるとよい。
委員	<ul style="list-style-type: none"> ・「としま文化の日」を制定することは、誠に素晴らしいことである。としま文化推進期間は3日間が限度と思う。 ・としま文化は、即ち地域文化であると思っている。地域で育った文化が新たな文化創造など、文化振興に期する「日」でありたい。豊島区らしい「文化の日」を願う。 ・豊島区は多様な人達による、多様な文化が育った地域である。「らしさ」を失う事がないようお願いしたい。都・県の「文化の日」とは違った「新文化の日」を創造してもらいたい。 ・条例はなるべく簡単に、細則は官民で検討するぐらいにした方がよい。時代は大きく変化するであろう。特に社会情勢・経済情勢によって、変わります。大変厳しい時代の到来と感じている。 ・「区には新たな文化を生みだした歴史があります。」の記載に関して、「区」と記載すると、区役所が進めてきたように見えるので、「区内」に変更した方がよい。文化は、まちの人と協働して進んできたので、協働していることが分かるようなニュアンスがよい。 ・「豊島区は国家的プロジェクトの『東アジア文化都市 2019 豊島』を成功させるとともに」の記載に関して、「成功させる」だと、まだ東アジアをやっているように見える。「取り組んだ」位のニュアンスがよい。 ・「まちづくりを推進するためには、区民、地域団体、事業者、大学およびNPO、アーティストなど、様々な主体による、特色のある文化・芸術活動の連携を図り、豊島区全体（オールとしま）として取り組んでいくことが重要です。」の記載に関して、「団体との連携によって」というニュアンスを前面に出し、

委員	<p>「オールとしま」であることが分かるような文章にした方がよい。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・豊島区民が豊島区を意識する日として「としま文化の日」を設定することに賛成です。その際、設定する意義として、①豊島区の素晴らしさを再認識する。②「オール豊島」というコンセプトのもと、豊島区に居住する（あるいは働く）すべての人が当事者意識を持てる工夫をして頂きたい。 ・「文化の日」に近いので、この日もうまく活用できるとよいと思います。
委員	<ul style="list-style-type: none"> ・暗い世相（コロナ）にあって区民の一筋の光となるような政策となって欲しい。
委員	<ul style="list-style-type: none"> ・区民だけでなく、区外の方も参加できるお祭り型のイベントがいいと思います。 ・アジアを中心に世界の方々か豊島区には住まれているので、食の文化の交流もあればいいと思います。（各国の食のイベント・屋台の実施など） ・ジャズフェスのように街に音楽が身近になるイベントがいいと思います。
委員	<ul style="list-style-type: none"> ・ハレザ池袋の先行開業日となる11月1日を記念日とすることは、区民・区内事業者にとっても忘れがたい日であると考えます。毎年恒例となるイベントも盛り上がるかと存じます。
委員	<ul style="list-style-type: none"> ・としま文化推進期間は、7日間が良いと思います。 ・今年はコロナの影響で不透明ですが、ハレザ池袋（東口）、グローバルリング（西口）、南池袋公園（南口）、雑司が谷鬼子母神、大塚（北口、南口）、トキワ荘、各地域文化創造館、区民ひろば等、幅広い層の人たちがそれぞれのレベルに合わせた独自の文化活動を発表する場として、これらの施設を有効活用できればと思います。
委員	<ul style="list-style-type: none"> ・文化の日として、豊島区が開け、進むことを目的とし、全区民が、豊島区がより一層輝かしく誇りをもてる記念日としたい。例：全区民が参加できるような、祝えるようなイベント、展示会。幼児から高齢者等が楽しく一日過ごせるような日とするよう願う。 ・区内12支部内で創意工夫をし、決められた刻を祝福するよう検討したいと思います。
委員	<ul style="list-style-type: none"> ・としま文化推進期間としては、11月1日～11月7日を推選いたします。「皆様方の心にゆとりのもてる」そんな期間になれば良いなと思います。

委員	<ul style="list-style-type: none"> ・「東アジア文化都市 2019」の成功を記念日として区民一人一人の記憶に残し、次の世代に引き継ぐ事が出来る。 ・池袋中心から区内全域へ、子どもから高齢者まで区民全員が成功の主人公と感ぜられることが必要。 ・「文化」という言葉の力により、記念日の制定は区民より支持を頂けると思いますが、“2019”を自分の成功体験として感じていない方には「唐突感」を持たれるのでは。 ・制定の前に豊島区の成功体験「“2019”の成功を振り返る」様な掘り起こしが必要なのでは。 ・としま文化の日を11月1日にすることは、特に意見なし。 ・期間を設定するのは良いと思うが、「文化の日から起算して」とあるが、文化の日を挟み数日間とし、前後に各地域の推進期間とする。 ・区民への協力に関して、地域が高齢化しており、イベントの企画力、運営力が低下している現状において、「区民ひろば、防災関係者等」の地域に密着する仕事を担当する区職員を地域に派遣して頂けると、これを機に区と地域の一体感がより醸成されるのでは。
委員	<ul style="list-style-type: none"> ・としま文化の日条例（素案）を拝見させて頂き、トキワ荘マンガミュージアム、駒込ソメイヨシノ、東京よさこい、マンガアニメ、コスプレのサブカルチャーに、まち全体が舞台の誰もが主役になれる劇場都市とすばらしい発展に劇場文化だけが特に重視されているように思えてなりません。 ・長い間をかけて築いてきた茶道・華道などのおもてなしの文化が社会や生活様式の変化によって次第にその機会に接することが少なくなって来ております。次世代を担う子ども達に日本の古き良き文化である茶道・華道を将来にわたって確実に継承・発展させるべく、必要な施策を切にお願い致します。よろしくお願い申し上げます。
委員	<ul style="list-style-type: none"> ・記念日指定について、これから毎年記念日続けるにあたって、区民全員参加の心に残る制定日にして欲しいです。今年の第1回のみ、11月1日の夜の提案です。 <p>第1部 豊島区の子どもの心に残る、記念日にして欲しいです。提灯行列で子どもたちの心に残る記念日にして欲しいです。各町会が集まって、それぞれに区域を、提灯で照らして歩きます。長い時間がありません。夜7時に区内一斉に照らします。光は弱いと思いますが… 提灯は小さくて良いです。紅白提灯で500円くらいです。大事に使えば翌年も持てると思いますが（これは初めの30分くらいです。）一斉に消します。</p> <p>第2部 豊島区の形を光で照らします。成功するか分かりませんが、私の思惑です。豊島区全地域で、光るものを外に持ち出します。工事用電源、祭り用電源、家庭用電気スタンド、玄関、門灯、庭の電元で、持ち出せる</p>

	<p>光るもの、空に向かって光らせます。商店街、ビル、マンションの屋上一斉に光らせます。それが豊島区の形、フクロウが羽を広げた形に光ります。願わくば、胴体の後、羽を広げられたら、尚、嬉しいです。これも30分位のことと思いますが、大人も子どもにとっても、区民皆の心に残る、行事になることと思います。どちらにしても、区民全員が一つになって、盛り上がることです。</p> <p>この時、区の拡声器で、豊島区（歌）の音を流したらよいと思います。欲をいえば、空中写真をお願いしておきたいし、新聞社に頼めば可能なことかとも思います。</p>
委員	<ul style="list-style-type: none"> ・としま文化推進期間としては、11月1日からの1週間が芸術の秋で良いと思います。 ・毎年何年間も豊島区総合美術展で書、絵、お花、彫刻などは秋にお世話になっておりますが、西口公園も劇場公園となり、IKEBUSにて東口ブリリアホールなどでも、音楽、演劇、マンガ、映画など一緒にこの期間にあてていただければ小中学生から若者、お年寄りまでが参加できる一大イベントになります。
委員	<ul style="list-style-type: none"> ・毎年11月1日と定めることに異論ございません。 ・としま文化推進期間につきましては、翌週の土日まで含められた方がよいと思いましたが、おおむね10日間とするのがよいと思いました。
委員	<ul style="list-style-type: none"> ・「23区で唯一消滅可能性都市に指定されましたが、」というくだりは、今回はもう、この文脈の中では特に必要ないのではないのでしょうか？ ・「駒込のソメイヨシノ、雑司が谷のユネスコ未来遺産登録、ふくろ祭り、東京よさこい、大塚阿波踊り、巣鴨中山道菊まつりなど、…」と六つの事例を具体的に列挙していますが、この表現方法に少し違和感と疑義を感じています。 <p>*まず、「ふくろ祭り」「東京よさこい」の二つには地域の冠がなく、阿波踊り、菊まつりと合わせて後半の4つは毎年開催のイベントであるのに、駒込のソメイヨシノや雑司が谷の未来遺産は、地域文化を語る際の軸となるキーワードであること。つまり、異質な要素が列挙されている違和感。と言って区内の様々な地域名とそれぞれの文化が列挙されているわけでもない疎漏感。</p> <p>*この大事な前文で名前の挙がっていない地域の人々は疎外感を感じるのではないのでしょうか？そこまで言わなくても、自分の地域名すら無ければ、少なくとも当事者意識は湧きにくいでしょう。たとえば、目白、池袋本町、千川、千早、高田…</p> <p>*また区内の主なイベント、としてとらえるとしても、上記4つ以外にも各地域の春の桜まつり、大塚バラまつり、東京フラフェスタ、ジャズフェス</p>

<p>委員</p>	<p>やフォーク&カントリー、おおつか音楽祭、をはじめ、各地域の年中行事・祭礼・盆踊り・商人祭りなど事業の大小の差はあれ、区内では地域ごとに本当に様々なイベントがあり、それぞれに関係者が一生懸命活動されています。(ちなみに「大塚阿波踊り」は正しくは「東京大塚塚阿波おどり」です)</p> <p>*さらに指定文化財としてとらえるなら、日本ユネスコ未来遺産よりも、鬼子母神堂、長崎富士塚、自由学園明日館、旧宣教師館、大門櫛並木民俗文化財なら富士本囃子、長崎獅子舞、お会式まとい振り…</p> <p>*そういうなか、先に2項目めには、池袋モンパルナスとトキワ荘への言及が「新たな文化を生み出した歴史」として、特筆されています。新しい文化なら、アニメ・コスプレもここで触れるべきと思いますが、それは3項目めの後段に飛んでいます。</p> <p>*文化という捉えがたい事物事象をまとめなければならないわけですから、大変難しいとは思いますが、「豊島区の文化」をまとめて語るにあたって、「地域」でくくるのか、「物（文化財や文化施設）」でくくるのか、「人（芸能や催事、祭事、音楽、演劇）」でくくるのか、そのあたりを整理されたほうが良いのではないかと思います。</p> <p>文章ではなかなか難しいとも思いますので、「文化のまち豊島区」とでも銘打って、50～200 アイテムぐらいを一覧表にして表示する方法などもあると思います。そうすることで、区内外の一般の方々も、豊島区の文化創造と発信の力強い底力を実感できるかもしれません。そのうえで、「としま文化の日」の制定と推進期間の実施に対して、理解と協力を得られるようにつなげていければと思います。</p> <p>*今回の「としま文化の日」は、たぶん「オールとしま」で行うべきものでしょうから、区内の隅々まですべての区民が「当事者意識」をもって主体的に活動参加できる前提が整わなくては、その所期の目的を達することにはならないと思います。そのためにはより濃やかな配慮をもって、目標を定め、仕組みを作り上げていかななくてはならないと思います。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・素案に対して、全て承認します。「としま女性会」は、会員 250 名程、高齢者を中心に活動しております。私自身も会員の皆さんの地域への熱い想い、エネルギー当の歴史に敬服しているところであります。 ・この活力を継承しながら、豊島区の文化、歴史を守り、発展させ、後世に繋いでいくには、若い人を巻き込み、世代間交流が出来る文化の日であって欲しいです。 ・期間に関しましては、3 日間を希望します。
-----------	---

<p>委員</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・文化推進期間は7日間が良いと思います。 その期間に何をするかにもよりますが、比較したところ石川県はスタンプラリーを設けているので2週間が必要なのだと思いますし、徳島県はHPを調べたところ少々分かりにくかったので、7日間がベストなのかなと考えております。 また、この期間は決定してしまったら後から延ばしたり、短くしたりはできないのでしょうか。 ・次回の検討会で決めたいことですが、今あるイベントホールを活用した7日間にするのはどうでしょうか。 <p>例) 11月2日 芸劇で公演 11月3日・4日 ブリリアホールで公演 11月4日 アニメイト主催イベント 11月5日 学生又は大使イベント 11月6日 グローバルリングでフェス ※11月1日～7日 各展示会場で展示会</p>
<p>委員</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・名称は、11月3日の「文化の日」と分けて認識できるよう、豊島区独自の名称且つ、具体的な趣旨が広く伝わりやすいものが良い。前文にも複数記載されている「芸術」も「文化」とあわせて表現したい。 <p>例)「としまアート・カルチャーデー」、「文化と芸術を創造するとしま区民の日」など</p> <ul style="list-style-type: none"> ・日付・推進期間は、11月1日～11月3日の3日間とすることが良いと考える。(毎年曜日が変わることで、期間の最終日が平日中日となるなど、周知されにくいのではないか。)永く「文化を創造し続ける」ことを目途とすることを意識し、「豊島区」の文化の日として独自の主催事業を短期集中型で実施することが、積極的に強く広く印象付けていくことを可能とするのではないか。
<p>委員</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・11月1日を「としま文化の日」という記念日に定める案に賛同します。 ・としま文化推進期間を設けることによって、委員の皆様からの提案の多くも実現できるのではないかと思います。 ・また、文化の力でまちづくりをおこなってきたバトンをこれからの世代にもきちんと渡すためにも、こうして記念日として残っていくことはいいのではないのでしょうか。 ・文化事業の内容は、時代に合わせて変化していくものだと思いますが、文化を創造、発信していく日が継続され、これから生まれてくる子どもたちが成長して、文化についてああしよう、こうしようとする姿を想像すると、どんな未来になっているのかと私自身もワクワクします。 ・文化推進期間については、3日間が適当ではないかと考えます。多世代が集

<p>委員</p> <p>委員</p>	<p>い交流できることを想像すると、平日より土日祝が最終日となる方がよさそうです。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・コロナの影響で生活が変わってしまった今、改めて人と人との繋がりや交流、音楽やダンス、演劇などの芸術、お祭りの大切さを実感しています。私たちは食物を口から入れて身体の栄養にするように、文化にふれ、人にふれて、心の栄養にしているのだなあとと思っています。まだまだ先が見えず、イベントの予定も立てにくいとは思いますが、何かしらのかたちで、文化を通してたくさんの人たちが元気になれば、少しでもその一助になればと考えています。 ・記念日の11月1日は大賛成です。 ・「としま文化推進期間」は、7日間が良いと思います。 イベント等豊島区内広域で開催するのであれば、期間延長も検討してはと思います。幅広い世代の参加型にする為にも期間は長くてもよいのではないのでしょうか。 ・記念日を設けて、イベントを開催するのは賛成だが、イベントそのものに重点が置かれすぎて、運営に労力がかかりすぎると本来の目的が薄れてしまいかねないかを感じる。したがって、「としま文化推進期間」は長すぎない方がよいのではないのでしょうか。
	<p>Ⅲ. 報告事項</p> <p>1. 検討スケジュールについて</p>

<p>会 議 の 結 果</p>	<p>○議案「1. 記念日（としま文化の日）について」を承認。</p>
<p>提出された資料等</p>	<p>○資料1 書面会議の開催について</p> <p>○資料2 議案の説明</p> <p>○資料3 報告事項の説明</p> <p>○資料4 ご意見シート</p> <p>○資料5 豊島区の新たな文化シンボル検討会設置要綱</p> <p>○資料6 (第1回検討会) 新たな文化シンボルに関するご意見</p> <p>○資料7 「(仮称) としま文化の日条例 (素案)」について</p> <p>○資料8 としま文化の日及びとしま文化推進期間のイメージ (案)</p> <p>○資料9 自治体が制定する「文化の日条例」の比較</p> <p>○資料10 検討スケジュール</p> <p>○参考資料1 いしかわ文化振興条例</p> <p>○参考資料2 とくしま文化の日を定める条例</p>
<p>そ の 他</p>	